仁愛大学における内部質保証体制と教学との関連図

大学

学　長

議長

建学の精神

反映 ↓　検証 ↑

大学における最高意思決定組織
大学の教育及び学術研究に関する重要事項を審議
＜ 評 議 会 ＞

学園ビジョン
5ヵ年中長期計画
単年度事業計画

①自己点検評価実施の指示
⑧改善活動実施の指示

⑦報告書の点検、改善事項の精査結果の報告

全学的な内部質保証の中核を担う組織
教学マネジメント推進委員会(評価部会を含む)
全学的な内部質保証の基本方針策定や、自己点検評価の実施結果に基づく改善策の策定及び改善事項の監理を行い、内部質保証推進に責任を負う組織
主な役割：
○内部質保証の基本方針策定
○点検評価に係る基本計画、点検及び評価、改善策の策定・監理

②情報提供

ＩＲ推進室
教学ＩＲの推進を行う組織
主な役割：
○教学に関する情報収集・管理、分析、提案

連携

外部評価部会
外部評価委員による自己点検評価書に係る点検及び評価、提言

連携

財務マネジメント推進委員会
主な役割：
経営改善計画の立案・推進、財務体質の強化、外部資金獲得推進

③自己点検評価の基本方針に基づく実施の指示
⑨改善活動の具体的指示

⑥全学的見地での報告書の提出
⑫改善結果の精査

自己点検評価の実施を担う組織
自己点検評価委員会
自己点検・評価の実施を行う組織
主な役割：
○自己点検評価の項目及び実施体制、促進及び啓発、自己点検評価書のとりまとめ、認証評価に関する事項、結果の公表　等

②情報提供

教育課程における具体化

④自己点検評価書作成の指示
⑩改善活動の実施

⑤自己点検評価書の提出
⑪改善結果の報告

教育課程

人材育成に関する目的
学部共通教育の目標
専門教育の目標
学部・研究科の目標
3つの方針（ポリシー）

反映 ↓　検証 ↑

教学の実行及び改善を行う組織
＜学部・学科＞＜研究科＞＜各部局・委員会＞
教授会・学科会議、教育課程員会、FD/SD推進委員会　等

○教学施策の実行
○目的、目標、教育課程、教育環境（施設設備等）、教員組織等の検証、整備
○自己点検評価の結果を受けての検証、改善活動の実施、教学IRに関する情報提供に基づく点検

点検評価の活動の実施組織
全学部・研究科が自己点検評価活動の中心となる。
○自己点検評価書の作成
○点検評価結果に基づく検証、改善活動の実施

施策実行 ↓　施策改善 ↑

教学に係る全学の施策
○教育課程の編成
・実力主義による科目の設置
・教養教育の充実
・科目ナンバリング
・初年次教育、キャリア教育
・シラバス作成要領（全学統一の作成基準）
○教授法の開発
・教育(教育支援）コンテンツ
・FD活動
○履修、成績評価に係る制度
・単位制度の厳格化（CAP制）
・GPA制度
・成績評価の基準
○学修支援
・退学者、原級留置き者減少の取組み
・時間外学修の増加(単位の実質化)
○学修成果の測定、教育に係る評価
・学修成果の可視化と分析
・アセスメントテスト
・授業改善のためのアンケート
・卒業予定者へのアンケート　等

実施結果 →

アセスメントポリシー
卒業認定・学位授与の方針、教育課程編成・実施方針の検証・評価

検証に用いる指標
○教育課程の編成
・履修系統図
・履修モデル
・シラバスの記述内容
○教授法の開発
・LMSの利用状況
○履修、成績評価に係る制度
・成績評価の分布状況
・単位修得状況
・GPA
・進級、原級留置き、卒業率
○学修支援
・退学者、原級留置き者の動向
○学修成果の測定、教育に係る評価
・学修ポートフォリオ
・ルーブリック
・各種のアンケート結果　等

学科・専攻（学部共通・専門科目）の教育課程における具体化

学科・専攻（教養教育・専門教育）における教育改善活動
教育課程を検討し、科目系統図、履修モデルにおいて具体化

授業科目

授業科目における具体化

シラバス作成要項
成績評価の方針

反映 ↓

個々の授業設計と改善（授業担当教員による）
○教育課程の編成に沿った授業の設計
○授業評価アンケートを踏まえた改善
・到達目標の設定
・授業内容の検討
・予習、復習方法の検討
・教材、教授法の検討
・成績評価方法の検討

シラバスによる明示

実施 ↓

授業（教育）の実施
○授業科目にマッチする手法
・アクティブラーニング
・反転授業
・PBL
・教育支援コンテンツの活用
→学生の学修成果を評価（成績評価）

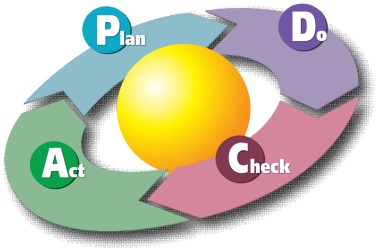
実施結果 →

個々の授業で検証に用いる指標
・成績評価状況
・単位取得率
・課題等の出来栄え
・授業改善アンケート

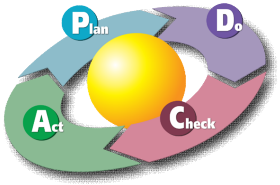
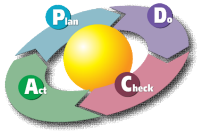
FD活動で得た知見

授業改善 ↑

大学全体レベル



学位プログラム（教育課程）レベル



授業科目レベル